

医療勤務環境改善マネジメントシステム 普及促進トップセミナー

平成28年2月22日（月）@東京

【基調講演①】

**経営戦略としての
ワークライフバランス**

株式会社佐々木常夫マネージメント・リサーチ

代表取締役 佐々木 常夫

I .仕事の進め方の基本（良い習慣は才能を超え）

1. 計画主義と重点主義 — 仕事の計画策定と重要度を評価する　すぐ走り出してはいけない
2. 効率主義 — 最短コースを選ぶこと　通常の仕事は拙速を尊ぶ
3. フォローアップの徹底 — 自らの業務遂行の冷静な評価を行い次のレベルアップにつなげる
4. 結果主義 — 仕事はそのプロセスでの努力も理解するが、その結果で評価される
5. シンプル主義 — 事務処理、管理、制度、資料、会話はシンプルを持って秀とする
6. 整理整頓主義 — 仕事の迅速性に繋がる
7. 常に上位者の視点 — 自分より上の立場での発想は仕事の幅と内容を高度化する
8. 自己主張の明確化 — しかし他人の意見を良く聴くこと
9. 自己研鑽 — 向上心は仕事を面白くする
10. 自己中心主義 — 自分を大切にすることというのは人を大切にすること

Ⅱ.ワークライフバランスを実現する仕事術

1. 計画先行・戦略的仕事術

- ・ 戦略的計画立案は仕事を半減させる
- ・ 仕事は発生したときに品質基準を決める 過剰品質の排除
- ・ デッドライン（締め切り）を決めて追い込む
- ・ 部下力の強化（上司の注文を聞く 上司の強みを活かす 上司に合わせたコミュニケーション）

2. 時間節約・効率的仕事術

- ・ プアなイノベーションより優れたイミテーション
- ・ 仕事は発生したその場で片付ける
- ・ 長時間労働は「プロ意識」「想像力（バランス感覚）」「羞恥心」の欠如
- ・ 人は決め付ける そして修正しろ

3. 時間増大・広角的仕事術

- ・ パレートの法則（2割は8割） 仕事を捨てる やらないで済ます 他の選択肢の提案
- ・ 出ない 会わない 読まない 本当に人に会わなくてはならないか
- ・ 上司との付き合い方は最重要課題
- ・ 会議は最小限に ミーティングは頻繁に

Ⅲ.自分と人を活かすマネジメント

1. 自分なりの考え方を確立させる 主体性を持つ
2. 目的を明確に 自分のミッションは
3. 優先順位を決める 何が重要なことか
4. 仕事の効率化の両輪は コミュニケーションと信頼関係
5. その人に合わせた対応を 人の強みを引き出す
6. 多くを語るな 多くを聴け
7. 時間的（精神的）余裕を持つ
8. 自分流のリーダーのあり方を 自然体で

付録. 働く君に贈る言葉

1. 自分流のリーダーのあり方を 自然体で「目の前の仕事に」に真剣になりなさい
2. 欲を持ちなさい 欲が磨かれて志になる
3. 強くなければ仕事はできない 優しくなければ幸せにはなれない
4. 自分を偽らず素のままに生きなさい
5. 逆風の場合こそ君を鍛えてくれる
6. 信頼こそ最大の援軍
7. 人は自分を磨くために働く
8. 「それでもなお」という言葉が君を磨き上げてくれる
9. 人を愛しなさい それが自分を大切にすることです
10. 運命を引き受けなさい それが生きるということですよ